

FIELDPLUS フィールドプラス カフェ café

「似ている言語」の多様性： アルタイ型言語の諸相

場所

アブラ・グローバル
のカフェスペース

2019年

1月25日(金)

18:00-20:00

(17:45 開場)

出演

山越康裕

(AA 研)

風間伸次郎

(東京外国語大学)

進行

高松洋一 (AA 研、
『FIELDPLUS』編集長)

無料

(予約不要)

定員

30 名ほど

FIELDPLUS
とは

『FIELDPLUS (フィールドプラス)』は、東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 (通称 AA 研) 発行の雑誌です (1・7月の年2回発行)。世界のあらゆる地域を舞台とするフィールド研究の面白さを、豊富なカラー写真・図版を使って紹介します。

2009年1月に創刊し、2010年1月発行のno.3より、東京外国語大学出版会から一般読者向けに販売しています (税込価格 514円)。

※会場では no.21 (最新号) とバックナンバー (no.3-20) の販売を予定しています。



来る1月25日(金)、東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 (AA 研) の広報誌『FIELDPLUS (フィールドプラス)』編集部と、「多言語・多文化共生に向けた循環型の言語研究体制の構築」(LingDy3) プロジェクトの共催によるトークイベント FIELDPLUS café をアブラ・グローバルのカフェスペースにて開催します。

21号の巻頭特集「『似ている言語』の多様性——アルタイ型言語の諸相」にご寄稿いただいた山越康裕さん、風間伸次郎さんに、アルタイ型言語について、またその調査の様子などをお話ししていただきます。

トークの後には、

ご来場のみなさんとの懇談の時間も
もうけます。言語や調査に興味をお持ちの方、
『FIELDPLUS』を読んだことのある方もない方も、
どうぞお誘い合わせのうえ、
お気軽にお越しください。

飲食物の持ち込み
OK です。

共催

『FIELDPLUS』編集部、
基幹研究「多言語・多文化共生に向けた循環
型の言語研究体制の構築 (LingDy3)」

お問
い合
わせ

field-plus2@tufs.ac.jp

